

国立大学法人お茶の水女子大学の中期計画 新旧対照表

現 行	変 更 案	変更理由				
I 教育研究の質の向上に関する目標を達成するため にとるべき措置 2 教育に関する目標を達成するための措置 【K12】 21 世紀の社会変化に対応できる高度な専門 性と普遍的なスキルを備え実践力を持った人材の 養成のため、学士・修士一貫トラック※教育や副専 攻プログラムをはじめとする大学院のカリキュラ ム等の改革を行う。 ※「学士・修士一貫トラック」＝大学院進学を志願 する学生に対し、学部 3 年次から大学院授業科目 の履修や研究指導を行うことにより、学部と大学 院の教育を架橋し、専門的な学修を促進する制 度。	I 教育研究の質の向上に関する目標を達成するため にとるべき措置 2 教育に関する目標を達成するための措置 【K12-1】 21 世紀の社会変化に対応できる高度な専 門性と普遍的なスキルを備え実践力を持った人材の 養成のため、学士・修士一貫トラック※教育や副専 攻プログラムをはじめとする大学院のカリキュラム 等の改革を行う。 ※「学士・修士一貫トラック」＝大学院進学を志願 する学生に対し、学部 3 年次から大学院授業科目 の履修や研究指導を行うことにより、学部と大学 院の教育を架橋し、専門的な学修を促進する制 度。	新規計画の追加に伴う整理番号を変更。				
<table><tr><td>評価指標</td><td> 【S12-1】 令和 3 年度までに整備した学士・ 修士一貫トラック（9 トラック） を活かし、実践力を備えた修了生 を第 4 期中期目標期間最終年度ま でに 27 名以上養成。また、令和 3 </td></tr></table>	評価指標	【S12-1】 令和 3 年度までに整備した学士・ 修士一貫トラック（9 トラック） を活かし、実践力を備えた修了生 を第 4 期中期目標期間最終年度ま でに 27 名以上養成。また、令和 3	<table><tr><td>評価指標</td><td> 【S12-1-1】 令和 3 年度までに整備した学士・ 修士一貫トラック（9 トラック） を活かし、実践力を備えた修了生 を第 4 期中期目標期間最終年度ま でに 27 名以上養成。また、令和 3 </td></tr></table>	評価指標	【S12-1-1】 令和 3 年度までに整備した学士・ 修士一貫トラック（9 トラック） を活かし、実践力を備えた修了生 を第 4 期中期目標期間最終年度ま でに 27 名以上養成。また、令和 3	
評価指標	【S12-1】 令和 3 年度までに整備した学士・ 修士一貫トラック（9 トラック） を活かし、実践力を備えた修了生 を第 4 期中期目標期間最終年度ま でに 27 名以上養成。また、令和 3					
評価指標	【S12-1-1】 令和 3 年度までに整備した学士・ 修士一貫トラック（9 トラック） を活かし、実践力を備えた修了生 を第 4 期中期目標期間最終年度ま でに 27 名以上養成。また、令和 3					

	年度までに整備した大学院副専攻プログラムを活かし、高度な専門性と普遍的なスキルを身に付ける教育プログラムを履修した学生を第４期中期目標期間最終年度までに435名以上養成。 <u>【S12-2】</u> 企業・社会で求められる実践力を身に付けさせるため、インターシップの企業等件数：13 件以上/年、参加者数が20名以上/年。	年度までに整備した大学院副専攻プログラムを活かし、高度な専門性と普遍的なスキルを身に付ける教育プログラムを履修した学生を第４期中期目標期間最終年度までに435名以上養成。 <u>【S12-1-2】</u> 企業・社会で求められる実践力を身に付けさせるため、インターシップの企業等件数：13 件以上/年、参加者数が20名以上/年。	
		<u>【K12-2】</u> 現代社会で求められる多種多様な要請に応えるため、令和８年度に大学院博士前期課程に「共創工学専攻（仮称）」の設置を予定する。共創工学専攻（仮称）では、多様な「知」とともに多角的な「視点」と未来の社会・環境・文化を共創するための高い実践力を有する人材を養成する。 <u>評価指標</u> <u>【S12-2-1】</u> 大学院博士前期課程に「共創工学専攻（仮称）」を設置し、新カリキュラムに対する学生の評価として令和８年度より毎年度実施するアンケート調査における総合的満足度が、80%以上。	構想中の「人間文化創成科学研究科博士前期課程共創工学専攻（仮称）」の令和８年度設置に向けた変更。